

案件（１） 「令和６年度 高齢者あんしんセンター事業方針（案）」

1. 八尾市における地域包括ケアシステムの構築方針

- ・高齢者あんしんセンターが対応している、様々な分野の課題が絡み合って複雑かつ複合的な支援を必要とする事例等について、迅速かつ円滑に対応できるよう、包括的な相談支援体制の強化及び充実を図る。
- ・職員研修の実施や専門職間の連携、行政との情報共有を通じて、高齢者あんしんセンター職員の総合調整力や指導力等の技術向上を図る。
- ・災害時等、不測の事態にも支援が途切れないう、高齢者あんしんセンターにおける情報管理体制の整備を行う。

2. 地域ごとのニーズに応じた業務の重点化の方針

- ・地域を理解し、継続して地域のアセスメントを行う。
- ・日常的な地域活動及び地域ケア会議等を通じて、地域の実情を把握し、センターごとに事業計画を作成、実施し、年度末に自己評価を行う。
- ・事業計画の作成にあたっては、センターの実情に応じた重点的に行うべき業務を定める。

3. 関係者とのネットワーク強化の方針

- ・医療的ケアの必要な高齢者や認知症の人への支援など、地域における高齢者の生活を支えるため、地域ケア会議などを通して、保健・福祉・医療及び地域の関係者への働きかけを行うなど、医療と介護のスムーズな連携を図り、ネットワークを強化する。
- ・地域における介護サービス事業者、医療機関、民生委員の情報について、連絡先や特性等に関する情報を、マップまたはリストにし、管理、活用する。
- ・複合的な課題を抱える世帯に対し、部門間の連携を強化し、各分野の多職種連携のもと、包括的なケアマネジメント支援を行う。

4. 介護予防・日常生活支援総合事業等の推進の方針

- ・高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施を推進し、高齢者が身近な場所で健康づくりに参加でき、生活習慣病やフレイルを予防するための生活を実践し、適切な医療や介護サービス等につなげることで、疾病予防・重度化予防及び生活機能の維持、向上の取り組みを進める。
- ・高齢者の介護予防に対する意識向上に向け、ICTを活用した介護予防の取り組みを推進する。
- ・感染症対策に係る体制を整備し、高齢者の安全を守るための支援体制の充実に取り組む。

5. 介護支援専門員に対する支援・指導の実施方針

- ・地域の介護支援専門員のニーズ等に基づく研修会や事例検討会、意見交換会等を開催する。

- ・介護支援専門員が自立支援型地域ケア会議に参加しやすい体制を整備し、多職種との連携により適切なケアプランを検討することで、ケアマネジメントの向上を図る場として充実させる。

6. 地域ケア会議の運営方針

- ・センター主催の地域ケアケース会議において多職種と連携し、自立支援・重度化防止に資する観点から個別事例の検討を行い、対応策を講じる。また健康に関する事項を含めた地域課題について、地域住民を含め検討を行い、関係者間で共有するよう取り組む。
- ・多職種連携の場である「自立支援型地域ケア会議」に、介護支援専門員が参加する機会を充実させる。
- ・保健・福祉・医療・介護の関係者と地域・行政の連携により、高齢者に対する虐待防止及び見守り体制の充実を図る。

7. 権利擁護の推進方針

- ・虐待を受けている高齢者を早期に発見できるよう、介護事業者等と日ごろから密接な連携を行うとともに、研修や啓発を積極的に行う。
- ・8050 問題やヤングケアラー等、複雑化・複合化した課題や制度の狭間にある課題を有する世帯に対して、支援関係機関や地域住民等の連携により課題の解決に資する支援が包括的に提供される、相談支援体制の充実を図る。
- ・成年後見制度に係る中核機関である「権利擁護センター（ほっとネット）」との連携のもと、成年後見制度利用促進に関する周知啓発に取り組む。

8. 八尾市との連携方針

- ・事業計画を作成するにあたり、八尾市が定める運営方針の内容に沿って作成し、また地域包括支援センター運営協議会で議論された内容を反映させる。
- ・高齢者あんしんセンターと行政間のシームレスな情報連携のもと、一貫性・連続性のある支援体制の強化

9. 公正・中立性確保のための方針

- ・職員一人ひとりが公益的な機関としての認識を持ち、公正かつ中立的な運営を確保する。
- ・公正性・中立性を確保する観点から、高齢者に提供されるサービスが、特定のサービス事業者に正当な理由なく偏ることがないようにする。

10. その他

- ・高齢者あんしんセンターは、個人情報保護法の理解のもと、個人情報保護に関する常勤の責任者を配置し、マニュアルや個人情報持ち出し管理簿の整備など、個人情報の保護に必要な措置を徹底する。また万が一個人情報漏えいした場合の対応について、職員へ周知する。
- ・災害時等、不測の事態に備え、活用できる情報や社会資源を整理する。